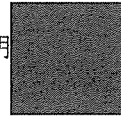


様式第1号（第2条関係）

令和5年3月22日

恵那市長
小坂 喬峰 様
(恵那市議会議長経由)

恵那市議会議員 町野 道明



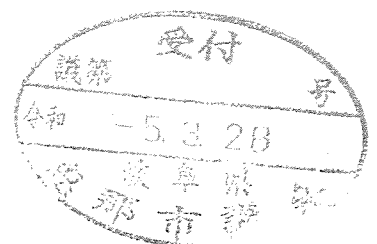
交付請求書

恵那市議会政務活動費の交付に関する条例第5条の規定により、下記のとおり請求
します。

記

政務活動費請求金額 120,000 円

ただし、 令和4年 4月分～ 令和5年 3月分

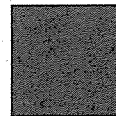


様式第2号（第2条関係）

令和5年3月22日

恵那市議会議長
千藤 安雄 様

恵那市議会議員 町野 道明



収支報告書

恵那市議会政務活動費の交付に関する条例第5条の規定により、令和4年4月分～令和5年3月分に係る政務活動費収支報告書を提出します。

記

1 収 入

政務活動費 120,000 円

2 支 出

単位：円

項 目	支 出 額	備 考
調 査 研 究 費	117,300	視察費等
研 修 費		
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	2,700	視察資料費
合 計	120,000	

様式第 3 号(手引き第 4 章関係)

(本人作成書類)

年度 恵那市議会政務活動費会計帳簿

議員名 町野 道明

(令和 4 年 4 月 1 日 から 令和 5 年 3 月 3 1 日 まで)

単位 (円) 【 1 - 1 】

日付		整理 番号	条例別表 の項目名	摘 要	領収額	政務活動費 充当額	支出可能額 (残)
5	9	1	調査研究費	4/25-26 バス代	25, 774	25, 774	94, 226
5	13	2	資料購入費	資料代	2, 700	2, 700	91, 526
5	25	3	調査研究費	5/17-19 バス代	38, 140	38, 140	53, 386
5	25	4	調査研究費	5/17-18 宿泊代	18, 500	18, 500	34, 886
2	8	5	調査研究費	2/8 宿泊費	13, 850	13, 850	21, 036
2	27	6	調査研究費	2-8-9 バス代金	21, 343	21, 036	0
合計					120, 307	120, 000	0

注 この会計帳簿に記載する整理番号及び政務活動費充当額は、領収書貼付用紙の記載した整理番号及び政務活動費充当額と一致する。

様式第6号（第5条関係）

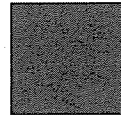
支出伝票

金額 25,774 円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

令和5年 3月22日

恵那市議会議員 町野 道明



1 支出先 岐阜県中津川市蛭川 5328
株式会社 ごとう観光

2 支出年月日 令和4年5月9日

3 支出の項目 調査研究費

4 支出の用途 バス代

5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由

様式第5号（第5条関係）

領収書貼付用紙

年 度	令和4年度	項 目	調査研究費		
整 理 番 号	1	議員名	町野 道明		
支出の按分の状況	(按分の内容) 2日間で研究視察を実施しすべてを政務活動とし按分率を100%とした。(25,774円 - 0円 = 25,774円)				
	(按分率) 100%	(政務活動費充当額) 25,774円			
領収書の補足説明	4月25日～4月26日行政視察におけるバス代 (貸し切りバス代、高速料金、乗務員宿泊代)				
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄					

領 収 証

No. 0000964

町野道明

様

R4年5月9日

金額	百万	千	円
	4	25	774

収 入
印 紙

但し ☐ バス代金として ☐ ツアー代金として ☒ 令和4年 4月25～26日 東京研修のT様のバス代金として 上記金額正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額 (%)



ごとう観光バス
Goto kanko bus

〒509-7201 岐阜県恵那市大井町 2729-401
TEL 0573-26-1253 FAX 0573-26-1405
URL: http://S10bus.com

取扱者

様式第6号（第5条関係）

支出伝票

金額 2,700 円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

令和5年 3月22日

恵那市議会議員 町野 道明



1 支出先 岡山県小田郡矢掛町矢掛矢掛 1989 番地
一般財団法人 矢掛町観光交流推進機構

2 支出年月日 令和4年4月25日

3 支出の項目 調査研究費

4 支出の使途 資料代

5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由

今回研修参加者 10 名分の領収書を代表者が受領しているため

様式第5号（第5条関係）

領収書貼付用紙

年 度	令和4年度	項 目	資料購入費		
整 理 番 号	2	議員名	町野 道明		
支出の按分の状況	(按分の内容) 総額のうち10人で割った金額を計上 (27,000円÷10円=2,700円)				
	(按分率) 100%	(政務活動費充当額) 2,700円			
領収書の補足説明	5月17日～5月19日行政視察における資料代				
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄					

領 収 証

町野道明様 No. _____

★ 27,000円

但 矢掛町観光振興会

2022年 5月 13日 上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

一般財団法人 矢掛町観光交流推進機構(やかげDMO)
〒714-1201 岡山県小田郡矢掛町牛掛1600番地
(矢掛ビクターセ
TEL 0866-83-
FAX 0866-83-

研修参加者一覧

- ・後藤 康司
- ・千藤 安雄
- ・柘植 孝彦
- ・堀 光明
- ・町野 道明
- ・鵜飼 伸幸
- ・伊藤 勝彦
- ・服部 紀史
- ・太田 敦之
- ・林 貴光

以上10名

原本は柘植孝彦市議申請書に添付

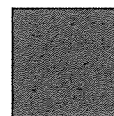
様式第4号（第4条関係）

令和5年 3月22日

恵那市議会議長

千藤 安雄 様

恵那市議会議員 町野 道明



研修視察等報告書

恵那市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1 期 間 令和 4年 4月25日 ～ 令和 4年 4月26日
- 2 研修視察先
山梨県甲府市 産業技術センター
リニア新幹線山梨県駅の予定地を視察

東京都 第二衆議院会館
農林水産省の再生エネルギー政策の取り組み

国会議事堂にて衆議院 予算委員会傍聴
- 3 研修視察名
有志議員による、リニア新幹線山梨県駅の予定地を視察、東京都 第二衆議院会館にて国の農業と再生エネルギー政策の取り組みについて研修し恵那市における再生可能エネルギー施策に生かすため、国会議事堂にて衆議院 予算委員会傍聴する。
- 4 研修視察者
町野道明、後藤康司、鶴飼伸幸、千藤安雄、西尾 努、柘植孝彦
伊藤 勝彦、服部紀史、太田敦之、林貴光
- 5 概 要
1日目：山梨県甲府市 産業技術センター「リニア新幹線山梨県駅の予定地を視察」
リニア新幹線山梨県駅の予定地を視察し活用戦略と整備計画のあり方を研修し、恵那市のリニア基盤整備計画の施策に生かすため
2日目：東京都 第二衆議院会館「農林水産省の再生エネルギー政策の取り組み」について
国の農業と再生エネルギー政策の取り組みについて研修し恵那市における再生可能エネルギー施策に生かすため
①「地方における再生可能エネルギーの導入促進」について
②「みどりの食料システム戦略」について
③「木質バイオマスの利用促進」について
④国会議事堂にて衆議院 予算委員会傍聴
- 6 効 果
別紙報告書を参照ください。

様式第1号(手引き第3章関係)

(本人作成書類)

令和4年度 恵那市議会政務活動費実施(参加)記録書

議員名 町野 道明

1. 会の名称	恵那市議会 有志(新政会及び無会派議員)
2. 開催日時	令和 4年 4月25日 10時40分～12時00分
3. 会場	山梨県甲府市 産業技術センター
4. 参加議員名	町野道明、後藤康司、鶴飼伸幸、千藤安雄、西尾 努 柘植孝彦 伊藤 勝彦、服部紀史、太田敦之、林貴光
5. 参加人数	10人
6. 内容(目的)	テーマ リニア新幹線山梨県駅の予定地を視察 目 的 リニア新幹線山梨県駅の予定地を視察し活用戦略と 整備計画のあり方を研修し、恵那市のリニア基盤整備 計画の施策に生かすため

注1 関係書類を添付すること。

注2 事業毎に別様として作成すること。

様式第 1 号(手引き第 3 章関係)

(本人作成書類)

令和 4 年度 恵那市議会政務活動費実施（参加）記録書

議員名 町野 道明

1. 会の名称	恵那市議会 有志（新政会及び無会派議員）
2. 開催日時	令和 4 年 4 月 2 6 日 9 時 3 0 分～1 2 時 3 0 分
3. 会場	東京都 第二衆議院会館 東京都 国会議事堂 衆議院本会議傍聴
4. 参加議員名	町野道明、後藤康司、鶴飼伸幸、千藤安雄、西尾 努 柘植孝彦 伊藤 勝彦、服部紀史、太田敦之、林貴光
5. 参加人数	10 人
6. 内容（目的）	テーマ 農林水産省の再生エネルギー政策の取り組み 目 的 国の農業と再生エネルギー政策の取り組みについて 研修し恵那市における再生可能エネルギー施策に生かすため ①「地方における再生可能エネルギーの導入促進」について 大臣官房 環境バイオマス政策課 再生可能エネルギー室 課長補佐 末永 真二 ②「みどりの食料システム戦略」について 大臣官房 環境バイオマス政策課 課 付 高田 文子 ③「木質バイオマスの利用促進」について 林野庁 木材利用課 課長補佐 日比野 佑亮 東京都 国会議事堂 衆議院本会議傍聴

注 1 関係書類を添付すること。

注 2 事業毎に別様として作成すること。

1日目 山梨県 甲府市 山梨県産業技術センター

(リニア駅前エリア整備のあり方)

成果

リニア中央新幹線の開業は、東京圏や中京圏と関西圏との移動時間が格段に短縮され、多くの人たちが行き来をすることで経済効果や便益などが見込まれる。全国でも山梨県甲府市は高く見込まれ山梨県甲府市のリニア駅前エリア整備の在り方の視察は、中津川市に隣接する恵那市にも経済効果が期待でき大きな影響もあることから参考になった。

- リニア駅の周辺エリアは広域による交流拠点として、観光、交流のネットワークの強化を図り東濃に企業誘致が推進できる。(恵那西工業団地)
- リニア駅の周辺エリアでは、広域による道路網が必要となり道路ネットワークが充実するための整備が推進できる。道路の利用環境が向上する。(スマートインター)
- リニア駅の周辺エリアでは、さまざまな機能施設が期待できる。岐阜県の観光の窓口、魅力的な観光資源と自然環境、商業施設、交流施設、業務事業から流通事業などのポテンシャルが高まり、全国と岐阜県内全域を結ぶ拠点として期待できる。(観光地、観光資源、自然豊かなまち)

2日目 農林水産省 環境バイオマス政策課

成果

農林水産相省の環境バイオマス政策課より、農山漁村における再生可能エネルギー発電、みどりの食料システム戦略、令和3年度補正予算・令和4年度予算案の概要の説明があり、恵那市の施策に結び付けるため研修を受けた。

- 農山漁村において、太陽光、風力、小水力、地熱、バイオマスといったエネルギーを積極的に活用することで、農山漁村の活性化につながる事が可能となる。再生可能エネルギーは、温室効果ガスを排出せず国内で生産できることから重要な低炭素の国内エネルギー源として、温室効果ガス排出の削減に期待でき、温暖化の対応のため導入することは恵那市でも望ましい。(水力発電、恵那電力)

○ 導入効果のイメージとして、林業地域では木質バイオマスにおける加工等、周辺事業に係る雇用の創出が生まれる。農業地域では、水力発電、太陽光の活用で農業施設の維持管理や売電が生まれる。畜産地域では、家畜の排せつ物の適正処理が生まれ、いずれも温室効果ガス排出削減がある。また、従来や今後起きうる未利用の土地での有効活用があれば新たな価値が生まれる。恵那市では、これらの地域として、可能性を秘めている。

○ 次に、みどりの食料システム戦略については、全国の各地域で記録的な豪雨や台風等の頻発、高温により作物の収穫減少、品質低下など生産現場に大きな影響がある。加えて、生産者の減少、高齢化、地域コミュニティの衰退が進むことから持続可能な食料システムの構築に向けて『みどりの食料システム戦略』を策定し中長期的な観点で、調達、生産、加工、消費のそれぞれの取組が必要である。また、カーボンニュートラル等の環境負荷軽減を推進することにも欠かせない。そこで、みどりの食料システム戦略関連予算の説明を受けたので下記に紹介します。

○ みどりの食料システム戦略技術開発・実証事業 35億
スマート農業技術やペレット堆肥の活用技術の実証等(R3 補正 49 億)
(恵那市内でスマート農業の振興の推進)

○ みどりの食料システム戦略推進総合対策 8億
有機農業の団地化や学校給食での利用、販路拡大
地域循環型エネルギーシステムの構築
土づくり、総合的病害美容虫管理、栽培暦の見直し等による
グリーンな栽培体系への転換
(恵那市内で取り組みの推進)

○ 農畜産業における持続可能な確保
環境負荷軽減型持続的生産支援事業 70 億
畜産生産力・生産体制強化対策事業 9 億
(酪農家や肉用牛農家が行う GHG の削減等の取組)
(水田を活用した自給飼料への生産拡大等の取組支援)

○ 畜産環境対策総合支援事業(R3 補正 40 億)
(ペレット堆肥を含む商品質堆肥の生産や広域流通等の推進のため、必要な機械・施設設備等を支援)

2 日目 林野庁 木材利用可課

成果

林野庁 木材利用課より、木質バイオマスの利用推進について説明を受けた。
バイオマスとは、生物資源の量を表す再生可能な有機性資源のことです。木材からなるバイオマスを木質バイオマスといいます。具体的には、森林を伐採したときに発生する枝、葉などの林地未利用材や、製材工場などで発生する樹皮やおがくずなどの製材工場端材、住宅の建設や解体の際に発生する建設発生材があります。近年、木質バイオマスの利用が進み、効率的な集荷やさらなる活用が期待できます。

○木質バイオマス利用促進施設整備の対策では山村地域で、『地域内エコシステム』とした、地域一体的な木質バイオマス利用体制の構築や未利用間伐材・林地残材等由来の燃料の収穫・運搬の効率化になる取組を支援する。

地域内エコシステムとは、集落や市町村レベルで、熱利用又は熱電併給による小規模な木質バイオマスエネルギーの利用により、森林資源を地域内で持続的に循環させる仕組みです。この取組により、地域での森林資源を持続的に活用し、エネルギーの地産地消により域外への資金流出を防ぎ地域の活性化を目指す。

○支援の取組の事業は、

未利用間伐材等活用機材設整備

未利用間伐材・林地残材等由来の燃料の収集・運搬の効率化になる場合、
事業構想に施設や事業者等が位置付の場合は補助率 2 分の 1
(移動式チップパー・林地残材収集運搬車 等)

木質バイオマスエネルギー利用施設整備

木質バイオマス燃料供給に向けて、事業構想に施設や事業者が位置付けられて
『地域内エコシステム』の構築による取組は、補助率 2 分の 1
(木質燃料製造施設・乾燥施設・貯木場 等)

木質バイオマスエネルギー利用施設整備

熱利用又は熱電併給に供することを目的として、事業構想に施設や事業者が
位置付けられて『地域内エコシステム』の構想になる取組は、補助率
2 分の 1
(木質資源ボイラー・熱利用配管・燃料貯蔵庫 等)

様式第6号（第5条関係）

支出伝票

金額 38,140 円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

令和5年 3月22日

恵那市議会議員 町野 道明



- 1 支出先 岐阜県恵那市大井町 2087-518
有限会社 大光レンタカーリース
- 2 支出年月日 令和4年5月25日
- 3 支出の項目 調査研究費
- 4 支出の使途 バス代
- 5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由

様式第5号（第5条関係）

領収書貼付用紙

年 度	令和4年度	項 目	調査研究費		
整 理 番 号	3	議員名	町野 道明		
支出の按分の状況	(按分の内容) 3日間で研修視察を実施しすべてを政務活動とし按分率を100%とした。 (38,140円 - 0円 = 38,140円)				
	(按分率) 100%	(政務活動費充当額) 38,140円			
領収書の補足説明	5月17日～5月19日行政視察におけるバス代 (貸し切りバス代、高速料金、乗務員宿泊代)				
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄					

領 収 証

町野道明 様

No. _____

金 額

¥ 38,140

内 訳

現 金

小 切 手

手 形

但 令和4年5月17日～19日 広島・岡山研修バス代金

4年5月25日 上記正に領収いたしました

〒509-7201 岐阜県恵那市大井町2087-518

消費税額等(%)

消費税額等(%)

有限会社 大光レンタカーリース

TEL:0573-25-9800 FAX:0573-22-9640

登録番号

収入印紙

GR1621

様式第6号（第5条関係）

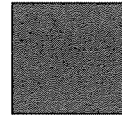
支出伝票

金額 18,500 円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

令和5年 3月22日

恵那市議会議員 町野 道明



- 1 支出先
- 2 支出年月日 令和4年5月25日
- 3 支出の項目 調査研究費
- 4 支出の使途 5月17日、18日宿泊代
- 5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由

様式第5号（第5条関係）

領収書貼付用紙

年 度	令和4年度	項 目	調査研究費		
整 理 番 号	4	議員名	町野 道明		
支出の按分の状況	(按分の内容) 3日間の研修のうち2泊分の宿泊費のうち朝食費を引いた金額を計上 (18,500円 - 0円 = 18,500円)				
	(按分率) 100%	(政務活動費充当額) 18,500円			
領収書の補足説明	5月17日～5月19日行政視察における宿泊代				
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄					

領 収 証

町野道明

様

No. _____

金 額

¥18,500.-

内 訳
 現 金
 小 切 手 /
 手 形 /

但 令和4年5月17日・18日大島・岡山研修 宿泊代金
 4年5月25日 上記正に領収いたしました

〒509-7201 岐阜県恵那市大井町2087-518

有限会社大光レンタカーリース

TEL:0573-25-9800 FAX:0573-22-9640

登録番号

記入印紙

GR1621

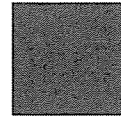
様式第4号（第4条関係）

令和5年 3月22日

恵那市議会議長

千藤 安雄 様

恵那市議会議員 町野 道明



研修視察等報告書

恵那市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1 期 間 令和 4年 5月17日 ～ 令和 4年 5月19日
- 2 研修視察先
 - 1日目、広島県 広島市 安佐北区可部東地区
H26年河川災害箇所の復興状況視察
 - 2日目、広島県 広島市 安佐南区八木・緑井地区
担当 広島市都市整備局都市整備調整課
金谷 寿士様 小田 善丈様
岡山県 倉敷市 矢掛町矢掛ビジターセンター
担当 矢掛町観光交流推進機構
金子 晴彦様 佐藤 武宏様
株式会社 シャンテ 安達 精治様
 - 3日目、岡山県 高梁市 備中松山城
担当 高梁市産業経済部観光課 担当 高梁市議会事務局
野口 和則様 森 昌士様 三上 武則様
- 3 研修視察名
有志議員による、広島県広島市の豪雨災害の復興状況、岡山県倉敷市矢掛町アルベルゴディフィーゾタウン視察、岡山県高梁市備中松山城の視察
- 4 研修視察者
町野道明、後藤康司、鶴飼伸幸、千藤安雄、西尾 努、柘植孝彦
伊藤 勝彦、服部紀史、太田敦之、林貴光
- 5 概 要
 - 1日目、広島県広島市安佐北区可部東地区視察
 - 2日目、広島県広島市安佐南区八木・緑井地区視察及び聞き取り
岡山県 倉敷市 矢掛町矢掛ビジターセンター視察及び研修
 - 3日目、岡山県 高梁市 備中松山城を視察及び聞き取り
- 6 効 果
別紙報告書を参照ください。

様式第 1 号(手引き第 3 章関係)

(本人作成書類)

令和 4 年度 恵那市議会政務活動費実施 (参加) 記録書

議員名 町野 道明

1. 会の名称	恵那市議会 有志 (新政会及び無会派議員)
2. 開催日時	令和 4 年 5 月 1 7 日 1 5 時 3 0 分～1 6 時 3 0 分
3. 会場	広島県広島市安佐北区可部東地区
4. 参加議員名	町野道明、後藤康司、鶴飼伸幸、千藤安雄、西尾 努 柘植孝彦 伊藤 勝彦、服部紀史、太田敦之、林貴光
5. 参加人数	10 人
6. 内容 (目的)	平成 26 年の豪雨災害において甚大な被害を受けた 地域の復興状況を視察し住民避難と防災の備えにつ いて当市の防災対策と今後の施策の参考にしたい。

注 1 関係書類を添付すること。

注 2 事業毎に別様として作成すること。

様式第 1 号(手引き第 3 章関係)

(本人作成書類)

令和 4 年度 恵那市議会政務活動費実施（参加）記録書

議員名 町野 道明

1. 会の名称	恵那市議会 有志（新政会及び無会派議員）
2. 開催日時	令和 4 年 5 月 1 8 日 1 4 時 0 0 分～1 6 時 0 0 分
3. 会場	岡山県小田郡矢掛町
4. 参加議員名	町野道明、後藤康司、鵜飼伸幸、千藤安雄、西尾 努 柘植孝彦 伊藤 勝彦、服部紀史、太田敦之、林貴光
5. 参加人数	10 人
6. 内容（目的）	宿泊と滞在型観光地の一つの手法としてあるアル ベルゴディフィーゾタウンの実証地である地域を視 察しその取り組みと構想や考え方を聞き取り当市の 観光施策にいかすため

注 1 関係書類を添付すること。

注 2 事業毎に別様として作成すること。

様式第1号(手引き第3章関係)

(本人作成書類)

令和4年度 恵那市議会政務活動費実施(参加)記録書

議員名 町野 道明

1. 会の名称	恵那市議会 有志(新政会及び無会派議員)
2. 開催日時	令和 4年 5月19日 9時30分～11時00分
3. 会場	岡山県高梁市
4. 参加議員名	町野道明、後藤康司、鶴飼伸幸、千藤安雄、西尾 努 柘植孝彦 伊藤 勝彦、服部紀史、太田敦之、林貴光
5. 参加人数	10人
6. 内容(目的)	本年全国山城サミットが当市で開催予定であるが山城の草分け的な備中松山城の視察とそれを生かした観光施策を聞き取るにより今後の取り組みや施策に生かすため 1. 山城の視察 2. 高梁市観光課職員からの現状の説明と今後の取り組みについての説明

注1 関係書類を添付すること。

注2 事業毎に別様として作成すること。

1 日目 広島県広島市安佐北区可部東地区

成果

平成26年8月広島県豪雨災害は、住宅地などで発生した大規模な土砂災害で甚大な被害が生じた。その要因、防災の強化、復興のまちづくりの状況についての調査・研究は、今後の生じるかもしれない恵那市の災害の対策に欠かせない。

○可部東六丁目付近では、土石流が山麓の住宅を襲い甚大な被害が発生した箇所、高松山の南斜面には爪痕がある。また、可部東二丁目付近とともに8月20日の未明からの豪雨により3時から4時の1時間で大雨 115mmを記録しその前後の3時間累積雨量 236mm、24時間累積雨量は 287mmに達する記録的な大雨となったことが甚大な被害の要因とも言える。(車窓からの視察)

○上記のように、記録的な大雨により可部三丁目付近では、一級河川の根谷川の右岸の河岸や一部が崩壊し、市道も崩れ通行止めとなり床上浸水等の建物被害が生じた。建物の被害の爪痕の一部が残っていたが、河川の復旧、市道の復旧は進み道路の交通による不安は解消され、道路の雨水、河川の強化は新たな対応策が講じていた。恵那市内でも、大雨による河川の改善や強化、大雨による道路や立木の倒壊による危険個所の確認、改善の備える対応策がいる。(現地の視察)

2 日目 広島県広島市安佐南区八木・緑井地区

成果

平成26年8月広島県豪雨災害は、住宅地などで発生した大規模な土砂災害で甚大な被害が生じた。その要因、防災の強化、復興のまちづくりの状況についての調査・研究は、今後の生じるかもしれない恵那市の災害の対策に欠かせない。

○広島市は、土石流が発生しやすい地形・地質的特性を有していることが確認できた。

恵那市内でも、近年の被害で土砂崩れが発生している。地形・地質をさらに確認して、地域住民に徹底した周知に努め最小限の被害にとどめることを学んだ。

○広島市が甚大な被害になった要因に『バックビルディング現象』によるものが、発生し局所的な豪雨被害となり、土石流が発生したことが確認できた。

恵那市内でも、線状降水帯の発生が懸念される。局所的、集中的な豪雨には速やかに情報収集に務め、住民の避難誘導を導くことを再確認とともに学んだ。

○復興のまちづくりでは、行政と市民・企業等が認識を共有し、早期の復興と地域の将来を見定めた安全・安心なまちづくりを着実に推進するため、中長期的な視点に立って、防災・減災のための施設整備など被災地域のまちづくりの骨格とその実現に向けた実施方針を示し取り組んでいる。

- ① 土石流から市民の生命と財産を守るため【砂防堰堤等の整備】
- ② 災害発生時に機能する【避難路の整備】
- ③ 豪雨の際の出水から市街地を守る。【雨水排水の整備】
- ④ 住み慣れたコミュニティの中で現地再建に向け【住宅再建の支援】

以上のような基本的な考え方で復興に取り組み推進していた。

○④の住み慣れたコミュニティの中での現地再建にむけ【住宅再建の支援】については、『全壊・半壊』のり災証明をお持ちの世帯が住宅の建設・購入を行う場合の支援の内容は ①公助 ②共助 ③低利融資 があり既存の住宅の補修を行う場合には、住宅金融支援公庫の災害復興住宅融資や広島市災害復興特別貸付の活用があるとの説明があった。

2 日目 岡山県倉敷市八掛町八掛ビジターセンター

成果

古民家再生と分散ホテルにより、観光に取り組み「やがけ DMO」が誕生し地域活性化が果たせた。

○八掛の街並みでは、宿場町の面影が残り旧八掛本陣石井家住宅、旧八掛脇本陣高草住宅は国の重要文化財であり篤姫、大名の家老が宿泊したと言われててます。そのため、古民家も多くありその再生事業が注目されています。人口減少による空き家・空き地により街並みの崩壊、寄付の申し出、売却の申し出・解体の情報など危惧することがある中で、古民家再生事業と町並みの景観保持と賑わいの創出のため拠点として、やかげ町家交流館、(株)やかげ宿、宿泊施設の整備を有効な財源の活用で事業に取り組み観光な大きな発展を成し遂げました。恵那市も多く学ぶことがあった。

財源の内訳

社会資本整備総合交付金	1 億 1 千 4 百万円
過疎対策事業	5 億 8 千 1 百万円
町費負担	2 千 3 百万円
民間事業者の投資	1 億

○「やかげ DMO」の誕生では、行政による観光による取り組みから、柔軟かつ迅速に事業実施する必要がある「やかげ DOM」立ち上がり、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに、「観光地経営」の視点に立った役割として観光地域づくりに大きな期待がもてる。

「やかげ DMO」の事例

- ① 観光情報分析事業
- ② 誘客促進事業
- ③ インバウンド誘客事業
- ④ 観光素材の発掘・ブラッシュアップ
- ⑤ 八掛ビジネスセンター問屋の運営

恵那市でも、シバスクラム恵那や古民家のある街並みが存在するため八掛町での視察による調査・研究は今後の当市の施策の思考のために学ぶことができた。

3 日目 岡山県高梁市 備中松山城

成果

高梁市は、備中松山城で観光誘客やまちづくりに取り組んでいる。当市では山城として、岩村城、明智城があり第29回全国山城サミットが当市で本年、開催されることから高梁市の備中松山城のまちづくりを視察して学びました。

○高梁市は、重要文化財やその他文化財、町家などの歴史的建造物を背景に、人々の営みが今も行われ、高梁市特有の風情・情緒がある。高梁地区、吹屋地区を重点地区として文化財や歴史的建物の保存修理、修景、日本遺産を活用した事業を推進し、町並みの保全と地域の活性化を図っている。

「吹屋」では、ベンガラ色で統一されたノスタルジックな風景、日本のイメージカラーである赤を創出した町として、備中松山城では、天守が残る唯一の山城、雲海に浮ぶ天空の山城、難攻不落の要塞、として城の愛好家から興味を引くように行っている。また、平成30年の豪雨災害後に城に住みついた猫をさんじゅーろー一名付け猫城主として迎えている。さんじゅーろー、グッズもできている。

様式第6号（第5条関係）

支出伝票

金額 13,850 円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

令和5年3月22日

恵那市議会議員 町野 道明

- 1 支出先 東京都千代田区平河町二丁目四番一号
都市センターホテル
- 2 支出年月日 令和5年2月8日
- 3 支出の項目 調査研究費
- 4 支出の使途 宿泊代
- 5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由

様式第 5 号（第 5 条関係）

領収書貼付用紙

年 度	令和 4 年度	項 目	調査研究費		
整 理 番 号	5	議員名	町野 道明		
支出の按分の状況	(按分の内容) 朝食代を除く宿泊費のみ計上 (13,850 円 - 0 円 = 13,850 円)				
	(按分率) 100%	(政務活動費充当額) 13,850 円			
領収書の補足説明	2 月 8 日～2 月 9 日行政視察における宿泊代				
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄					

領 収 証		No.A 090890
RECEIPT		
町野 道明 様		2023 年 2 月 8 日
¥ 13,850-		印紙税申告納 付につき廻可 税務署承認済
但 御宿泊代として		
上記の金額を領収致しました The above mentioned sum of money is duly received.		
PAID 23.2.08 都市センターホテル		取扱者印
都市センターホテル		
東京都千代田区平河町二丁目四番一号 株式会社 東京ロイヤルホテル TEL.03 (3265) 8211 (大代表)		

支出伝票

金額 21,343 円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

令和 5 年 3 月 2 2 日

恵那市議会議員 町野 道明

1 支 出 先 岐阜県中津川市蛭川 5328
株式会社 ごとう観光

2 支出年月日 令和 5 年 2 月 27 日

3 支出の項目 調査研究費

4 支出の使途 バス代

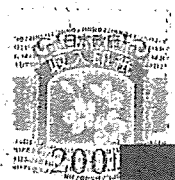
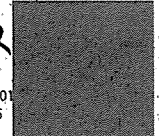
5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由

今回研修参加者 11 名分の領収書を代表者が受領しているため

様式第5号（第5条関係）

領収書貼付用紙

年 度	令和4年度	項 目	調査研究費		
整 理 番 号	6	議員名	町野 道明		
支出の按分の状況	(按分の内容) 総額のうち11人で割った金額を計上 (234,780円÷11人=21,343円) (端数切捨て) うち政務活動費上限額(12万円)を超えるものを除外 支出可能額=21,036円				
	(按分率) 100%	(政務活動費充当額) 21,036円			
領収書の補足説明	2月8日～2月9日行政視察におけるバス代 (貸し切りバス代、高速料金、乗務員宿泊代)				
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄					

領 収 証		No. 0001170
新政会 伊藤 勝彦 他10名様		R5 年 2 月 27 日
金額	百万 千 円 ¥ 2 3 4 7 8 0 -	
但し	☒ バス代金として ☐ ツアー代金として ☐ 旅行代金として ☐ その他()	
	2/16入金 振込にて	
	上記金額正に領収いたしました	
内訳	 ごとう観光バス Goto kanko bus 〒509-7201 岐阜県恵那市大井町 2729-401 TEL 0573-26-1253 FAX 0573-26-1405 URL: http://510bus.com	
税抜金額		
消費税額 (%)		
	取扱者	

令和5年3月22日

恵那市議会議長

千藤 安雄 様

恵那市議会議員 町野 道

研修視察等報告書

恵那市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1 期 間 令和5年2月8日 ～ 令和5年2月9日
- 2 研修視察先
 - 1日目、東京都 株式会社 ホリプロ
取締役 鈴木 基之様
東京都 学校法人 実践女子学園
理事長 山本 章正様
総務部長 富来 清貴様
 - 2日目、東京都千代田区議員会館
デジタル田園都市国家構想実現会議事務局 丸山 頼子様
国土交通省 都市局 都市政策課 鈴木 豪様
文部科学省初等中等教育局学校デジタル化プロジェクトチーム 大塚 和明様
国土交通省 自動車局 自動運転戦略室長 多田 善隆様
デジタル田園都市国家構想実現会議事務局 小林 真之様
- 3 研修視察名
有志議員による、恵那市からの派遣職員の勤務状況の視察、内閣官房や国土交通省などの職員から、今後地方にとって重要となる政策説明による政策説明を聞き、本市の市政に活かすよう研修を行った。
- 4 研修視察者
鵜飼伸幸、堀 光明、伊藤勝彦、服部紀史、後藤康司、西尾 努
柘植孝彦、太田敦之、林 貴光、町野道明、山内敏敬、（11名）
- 5 概 要
 - 1日目、東京都内においての視察及び説明
 - 2日目、東京都千代田区 衆議院第二議員会館にて研修
- 6 効 果
別紙報告書を参照ください。

様式第1号(手引き第3章関係)

(本人作成書類)

令和4年度 恵那市議会政務活動費実施(参加)記録書

議員名 町野 道明

1. 会の名称	恵那市議会 有志(新政会及び無会派議員)
2. 開催日時	令和5年2月8日 13時00分 ～ 14時00分
3. 会場	株式会社 ホリプロ 本社ビル
4. 参加議員名	鶴飼伸幸、堀 光明、伊藤勝彦、服部紀史、 後藤康司、西尾 努、柘植孝彦、太田敦之、 林 貴光、町野道明、山内敏敬
5. 参加人数	11人
6. 内容(目的)	恵那市から株式会社ホリプロに派遣されている職員がどのような役割でどのような勤務をしているのかを視察するとともに、ホリプロと恵那市との関係を構築することで、恵那市の新規の事業の提案を行うため。 1. 派遣職員の勤務状況の視察と聞き取り 2. 株式会社ホリプロの概要説明 3. 佐藤一斎特命大使としての概要説明 4. 恵那市におけるエンタメの可能性 上記について説明を受けた。

注1 関係書類を添付すること。

注2 事業毎に別様として作成すること。

様式第 1 号(手引き第 3 章関係)

(本人作成書類)

令和 4 年度 恵那市議会政務活動費実施 (参加) 記録書

議員名 町野 道明

1. 会の名称	恵那市議会 有志(新政会及び無会派議員)
2. 開催日時	令和 5 年 2 月 8 日 15 時 30 分 ～ 16 時 30 分
3. 会場	実践女子大学渋谷キャンパス
4. 参加議員名	鵜飼伸幸、堀 光明、伊藤勝彦、服部紀史、 後藤康司、西尾 努、柘植孝彦、太田敦之、 林 貴光、町野道明、山内敏敬
5. 参加人数	11 人
6. 内容 (目的)	恵那市から学校法人実践女子学園に派遣されている職員の勤務の状況について視察するとともに、恵那市の先人の一人である下田歌子を学祖とする実践女子大学の取組等についての状況を知ること、今後の恵那市と実践女子学園との交流の促進を図ることを通して、市の活性化に資するようにする。 1. 実践女子学園の概要と現状 2. 渋谷キャンパス内の視察見学 3. 下田歌子記念館の視察見学 4. 向田邦子文庫の視察見学

注 1 関係書類を添付すること。

注 2 事業毎に別様として作成すること。

様式第 1 号(手引き第 3 章関係)

(本人作成書類)

令和 4 年度 恵那市議会政務活動費実施 (参加) 記録書

議員名 町野 道明

1. 会の名称	恵那市議会 有志(新政会及び無会派議員)
2. 開催日時	令和 5 年 2 月 9 日 9 時 3 0 分 ～ 1 1 時 3 0 分
3. 会場	衆議院第二議員会館
4. 参加議員名	鶴飼伸幸、堀 光明、伊藤勝彦、服部紀史、 後藤康司、西尾 努、柘植孝彦、太田敦之、 林 貴光、町野道明、山内敏敬
5. 参加人数	1 1 人
6. 内容 (目的)	内閣官房や国土交通省などの職員から、今後地方にとって重要となる以下の政策説明を受け、本市の市政に活かすため。 1.企業版ふるさと納税について 2.まちづくりのデジタルトランスフォーメーションの実現に向けて 3.デジタル田園都市国家構想総合戦略 4.G I G A スクール構想について 5.国土交通省の自動運転の取り組みについて

注 1 関係書類を添付すること。

注 2 事業毎に別様として作成すること。

1日目 東京都目黒区 (株)ホリプロ様

成果

○恵那市職員派遣先、(株)ホリプロ様の研修視察では、民間のノウハウ・アイデアを学ぶことができ、派遣職員の育成と恵那市の発展、芸術、文化振興のヒントになった。

○(株)ホリプロ様との佐藤一斉学をテーマに、意見交換、情報共有は、有意義なものとなり(株)ホリプロ様のタレント育成、貴社の発展に、言志四録が生かされていた。恵那市の先人佐藤一斉の学を通して、(株)ホリプロ様と当市との友好を深めること、派遣職員の育成に期待ができると感じた。

○最近、(株)ホリプロ様より、有名なスポーツ選手、俳優の来訪があり児童や市民を楽しませている。

1日目 東京都渋谷区 実践女子大学・実践女子短期大学様

成果

○恵那市職員派遣先、実践女子大学様の研修視察では、恵那市の先人下田歌子先生の精神・理念、学舎の環境整備、図書館の在り方などを学び、恵那市の教育、教育環境の整備により学問が深まることや派遣職員の育成に期待ができると感じた。

○恵那市の先人下田歌子先生の精神・理念、女性の生き方、女性が輝くための社会の教育の実践、人材の育成に取り組み、卒業後は、社会人として社会に貢献されている。活躍されているとの紹介に感銘を受けました。

○学舎の環境整備は大切な事業であると感じた。1校による中学校の魅力ある校舎設備は児童にとって楽しみでもあり、学習意欲が高まるように努めぬく取り組みが必要である。

2日目 東京都 第二衆議院会館

『 地方におけるDX施策 』

①デジタル田園都市国家構想総合戦略について

②まちづくりのデジタルトランスフォーメーションの実現に向かってについて

③GIGA スクール構想について

④自動運転の取り組みについて

⑤企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)について

成果

○『DX』、デジタルトランスフォーメーションの必要性については、自治体にも強く求め

られている。DXを実現することで自治体の課題を解決し成果を得ることがデジタル社会の実現の第1歩である。恵那市の学校教育では、タブレットの活用、恵那市議会でもタブレットの活用が進み、コロナ過では大きな成果があった。

⑩は、デジタルの力で地方の個性を活かしながら社会課題の解決と魅力の向上を図り、地方に都市の利便性を実現していくこと、地方活性化、地方創生を図っていくことの説明がありました。デジタル田園都市国家構想交付金を活用する地方版総合戦略計画を適正に進めていく必要がある。事例としては、遠隔医療、自動草刈り機、保健師などオンライン

⑪は、インターネット、IoT、AI、デジタルツイン技術等を活用することで、豊かな生活、多様な暮らし方・働き方を支える『人間中心のまちづくり』の実現を目指す説明がありました。例えば、市では防災の分野でハザードマップが紙面ですが、映像による浸水エリアの可視化により、どのように防災行動するかがあります。リニアを活用したまちづくりやスマートインタのまちづくりに映像の動画など可視化の可能性を期待していきたい。

⑫は、恵那市の推進はできている。岐阜県でも全国平均を大きく上回り、児童1人1台の端末を授業で活用していることがわかった。

⑬は、自動運転の実用化により、交通事故の大幅な低減効果、高齢者等の移動支援や渋滞の緩和、生産性の向上、国際競争の効果に期待ができると説明がありました。移動サービスとして、小型EVバス、の運行サービスがあると思う。当市は山間地域で道路の高低差が多い地域もあるが、運行ルートにより、将来にわたり可能な限り思索する必要がある。

⑭は、地域の社会課題の解決に積極的に取り組み企業・人材は増えている。民間の資金や人材、企業のノウハウ・アイデアを活用して新たな地方創生の取り組みを進めていく、また全国各地で生まれているとの説明がありました。

まとめ

恵那市のデジタル行政を進めていくため、マイナンバーカードはツールであり、普及は進めなければなりません。『書かない窓口』は第一歩であると思います。後にデジタル施策としてオンラインによる『行かない窓口』などは一例だと考えます。地域課題の解決となるデジタルの推進やデジタル化の施策の実現には、デジタル人材の育成、確保が重要で欠かせません。そのことも含めて取り組んで頂きたいと思います。また後押していきたいと思っています。

